



さくらじま

【学校教育目標】
自ら学び、高めあい
よりよく生きようとする
子どもの育成

令和5年2月17日 N027



3年生 警察のお仕事 出前授業

1月27日（金）雪の降るとても寒い日となりましたが、3年生が警察の仕事を学習しました。旭が丘交番から来ていただいた警察官の方にお話をいただき、警察は市民の生活を安全で安心なものにするために、日頃活動していることを聞きました。また、実際に使われている警棒や手錠、盾を実際に見せていただいたり、手に取って見せていただいたりしました。そして、全員がパトカーにも座らせていただき、たくさんの装備がついている車内に驚きの声を上げていました。



今年も「あられ煎り」3年生

3年生になるとできると子どもたちが楽しみにしている授業のあられ煎り。今年も地域の中森さんにお世話になり、2月9日（木）にクラスごとに行いました。

昔の道具の学習も兼ねていて、七輪を使ってあられを煎っていきます。火を起こすところから教わります。火は空気を使って燃えることも体験できたことでしょう。あられが

ぷくっと膨れてくる様子に歓声が上がっていました。煎りたてのあられの味を十分に楽しんでいました。この後、昔の人々の暮らしを学習していきます。昔の貴重な道具も中森さんから提供いただいたものです。写真ではなく実際に見て触って学ぶことに感謝します。



あいさつ運動 あいさつの意味

桜島小学校は、あいさつのできる子どもたちを育てる取組を続けています。今年度も全校で取組む重点項目の中に、あいさつがあります。各クラスが行う「あいさつ部」の活動や生活委員会が取組むあいさつ運動など、何度も繰り返し意識付けを行ってきました。3学期は学年や学級でもそれぞれ声をかけ自分からあいさつができるようにしようと取組んでいます。朝の登校時にも、子ども達から「おはようございます」とあいさつをしてくれる子がふえました。廊下であったときも「こんにちは」とあいさつの声が聞こえます。たくさんの人とあいさつを交わすと、気持ちが元気になっていきます。あいさつをすることがきっかけで話をするようになります。あいさつはコミュニケーションの大切なツールです。ご家庭でもあいさつを大切にしたいと思っています。あいさつから「ありがとう」や「どうしたの」「大丈夫？」という相手を思う言葉につながっていくといいですね。